

ポストはしっかり取付ください。落下する危険や水浸入の原因になりますので、取扱いには十分ご注意ください。
尚、強雨・強風・豪雪や長時間雨の降る日は早めに郵便物を取出してくださいませようお願いします。

木ネジ用とコンクリート用のビスは、取付方法が異なります。(下記参照)

コンクリート等の堅い壁面の場合、下穴を開けてプラグビスにて取付ください。

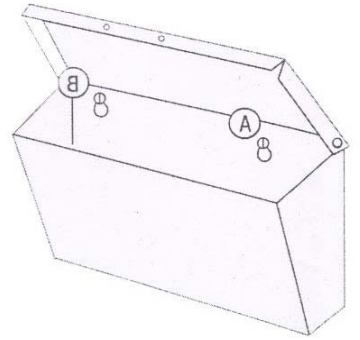
ドリル等でビスネジを締付ける際は、締めすぎ緩すぎに十分注意してください。

ビスネジを取付け使用しない箇所にポチシート(丸シール)を貼り付けてください。

白色や黒色の丸いパッキンが付属のポストの場合は、取付穴からの水防止部品です

パッキンは付属の場合のみ適用 / ポチシートは付属の場合のみ適用

パッキン付属の場合は、ポスト取付穴の壁面から水防止の為、ネジ締付け力に注意して行ってください。
可動部等が微瑕に剥がれる事が御座いますが自然現象ですので、ご了承ください。
設置ご使用の際、商品や周囲への強い衝撃にはご注意ください。



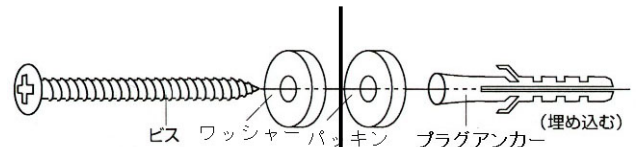
プラグなどでの壁面へのお取り付け方法(木ネジが直に出来ない硬い壁等の場合)

- (1) 壁面の取り付けたい位置に紙などを利用してポストをあて、ペン等でネジ位置に印をつけます。
(ポスト本体を壁などに当てての位置決めは危険ですので、紙などで事前にポスト穴位置を下書きしてください。)
- (2) 印を付けた位置にドリルで穴を開けます。
(下穴の直径はプラグと同等程度、深さはプラグが隠れる程度)
下穴が大きすぎたり、深すぎた場合は市販のボンドを穴も埋めてください。
- (3) 穴の中のゴミと外の削りカスを取り除いた後、付属のプラグを奥まで差し込みます。
(付属の木ネジ及びプラグが壁面材質に合わない場合や特殊な取付をされる場合は、専門店で適切なものをお買い求め下さい)
- (4) ポストの扉を開けて、本体背面の穴と壁の穴を合わせ、ポストの内側から木ネジをねじ込みます。

プラグの役割

- (1) ドリルで開けた壁面の穴の中にプラグを差込みます。(穴が大きすぎたり、深すぎた場合は市販の接着剤を流し込みます。)
- (2) プラグを中に入れます。(接着材ご利用の際、溢れ出した接着剤は拭き取して下さい。)
- (3) 木ネジをねじ込む事でプラグが開き壁から木ネジが抜けにくくなります。

- * 郵便物を入れる目的以外に使用しないでください。
- * 落下の危険性の有る通路の頭上には取付けないで下さい。
- * 穴をあける際、壁の中の電気配線のを避けて下さい(壁付用)
- * この製品をシンナー・薬品類等で拭かないでください。
- * 鍵等付属の品は、鍵を紛失しないでください。(再送付は不可)



プラグの形状は図と異なる場合がございます

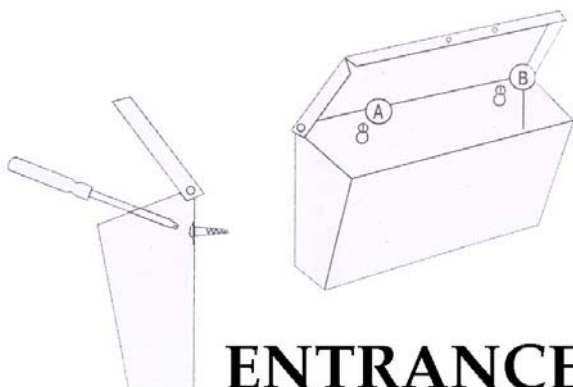
ポスト本体

【メンテナンスのお願い】

- お手入れ(標準色)の場合
 - ・月1回、定期的に、ポストの水分やホコリ等を拭きとってください。
 - ・お手入れには、柔らかい布を少し水にしたしてのご使用ください。
 - ・シンナーやタワシ、砂入り洗剤等のご使用は避けてください。
 - ・材質の関係で傷等発生した場合は早目の補修処置を行って下さい。
 - ・お手入れには自動車のカーワックスなどが適しております。

お手入れ(特注色)ウレタン塗装の場合

- ・ウレタン塗装は自動車の塗装の為、表面に保護皮膜が御座います。
- ・お手入れには自動車のカーワックスなどが適しております。
- ・シンナーやタワシ、砂入り洗剤等のご使用は避けてください。
- ・結露による水滴が発生した場合は布等で拭きとってください。
- ・ご不明な点等御座いましたら、ご連絡なくお問合せください。
- ・又、永年の間にリフォームカラー等、必要になりました場合も上記特注塗装が可能でございますので、ご相談頂ければ幸いです。



- * A & Bの部分に付属のビスで固定ください。
- * パッキンはポスト内側にてご使用ください。
- * 防水シート付属の際はポスト外側に貼付け。

ENTRANCE 007 Mail Box

Posshel.
Ain Japan

www.ainjapan.com